

こんにちは、ベネフィット・ワンの篠田です。

第4期 OG 篠田 和恵

小野先生、ならびにこのOB・OG会誌をご覧の皆さま、こんにちは。小野ゼミ4期の篠田和恵です。

私は現在、渋谷にオフィスを構える(株)ベネフィット・ワンという福利厚生代行を主業務とする会社で働いています。社員数は約900名で、2010年3月15日でちょうど創業14周年を迎える、ベンチャー・スピリットを残しつつも、大企業になるための土台を今まさに築こうとしている、そんなエネルギー溢れる会社です。

私は、うちの会社の中では仕事に対してポジティブで愛社精神も強いからなのか、人事部より度々学生面談の依頼を受けます。学生の皆さまからいただく質問はとても共通しているところが多く、また、私の現在携わっている仕事の紹介にもなりますので、今回は、学生面談でお話している話の一部を以下に記載させていただきたいと思います。

1) どんなお仕事をされているのですか？

CRM (Customer Relationship Management) 事業部という部署に所属しています。この部署では、“福利厚生”としてクライアント企業の従業員向けに各種割引サービスを提供するのではなく、クライアント企業の抱える顧客、例えば、銀行の口座保有者や、保険会社の保険加入者、クレジットカード会社のカードホルダーなどに福利厚生サービスを二次活用して、“会員制サービス”として各種割引サービスを提供しています。

そのため、福利厚生サービス用として制作されたガイドブックや会員証、ホームページを提供するのではなく、各クライアントのカラーに合わせたオリジナルのアイテムを制作します。制作にあたっては、クライアントからデザイン、コンセプト、提供方法、予算などをヒアリングし、それを形にまとめて、制作印刷会社、Web制作会社、システム開発会社、配送会社などへ指示・依頼をします。

地味な作業も多いですが、フリーペーパーや雑誌をデザインの参考にしたり、他社のホームページを見てレイアウトや画面遷移を考えたりするのはとても楽しいです。



歓送迎会にて事業部長の話を熱心に聞く著者

2) どうしてベネフィット・ワンに入社しようと思ったのですか？

一番の理由は会社が大きくなる過程を見てみたかったからです。実際に入社してみて、「とにかく新規開拓だ！」と営業に奔走していた時代から、クライアント数や会員数が増大するにつれて、「既存のクライアントとの関係を重視しましょう」「サービスレベルを向上させましょう」と重要視するポイントが変わってきていることを実感します。また、それに伴い、部署横断的な業務改善プロジェクトが現在立ち上がっていて、私はそのメンバーの一人なのですが、文化・習慣・組織体制を変えることの難しさ、変更を打ち出してそれを定着させることの難しさを痛感しています。しかし、社会人4年目の私が役員の同席する会議で現状の問題点や改善策について言及する機会をいただけるのも、当社のような中規模の会社ならではの良さだと思っています。

3) 仕事において大変なこと、やりがいはなんですか？

今の私の仕事は先述のとおり、制作印刷会社やシステム開発会社などのいくつかの協力会社を取りまとめ、クライアントの要望を実現することなのですが、関係者が多いとそれだけミスコミュニケーションや想定外のことが発生するため、費用や納期を当初の予定通り進めることが非常に難しくなり、各関係者への調整（お願い）で苦勞することが多々あります。しかしその一方で、幅広い業種の方々と仕事ができ、徐々にその業務についての知識が身についていくというのは非常に面白みがあります。

以上が簡単ですが、私の現在携わっている仕事の紹介となります。2010年の目標は、1プレイヤーとしてだけの仕事を頑張るのではなく、チーム全体、事業部全体が良くなるよう、もう少し視野を広げて業務を行うことです。次回、小野ゼミのOB・OG総会などで皆さまにお会いするときには、活発で充実感溢れる私をお見せできるよう、日々の業務を頑張りたいと思います。



三田祭 2009 に訪れた著者（右端）